

やどりき水源林ニュース

発行(公財)かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
045-412-2255 <http://www.ktm.or.jp> E-mail:midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ(費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

森の仲間を探してみよう!



やどりき水源林では、まだまだ厳しい寒さが続いています。そんな寒さをものともせず、森の仲間たちは元気に飛び回ります。枝葉が落ちて明るく見通しの効く森の中であなともカワイイ森の仲間たちを探してみませんか?

寄大橋より川下を望む(2013年1月22日撮影)



ヤマガラ

林の中で可愛い声が聞こえます。枝の上を探してみましょう。可愛いヤマガラが見つかるかもしれませんね。
寄大橋先の林道付近にて



ホオジロ

地面の草地でほかの種類鳥たちと群れを作り餌を探していました。
水源林、林道にて



シジュウカラ

比較的身近な野鳥ですね。ホオジロと一緒に餌探しをしているところを見つけました。
水源林、林道にて



ツグミ

カメラを向けて追いかけたらほかのツグミの縄張りに飛び込んでいきなり争いが！
中津川沿い土手にて



ジョウビタキ

桜の枝に止まる姿はこの季節の風物詩。また美しい姿が見られました。
中津川沿い土手にて



マヒワ

オスメス数羽で群れて行動しています。藪の中で夢中で植物の種をついばんでいました。
水源林、林道下の崖にて



林道を歩いていると突然林の中で、かん高い鳴き声が響きます。木々の向こうにニホンジカの親子が歩いていました。偶然の素敵な出会いにしばし感動です。



ノスリ

冬のこの時期、毎年水源林で見られる姿はお馴染みの猛禽類。ノスリです。浅いV字型に翼を広げて滑翔してゆく姿は、勇ましく憧れてしまいます。のど下の黒褐色の毛色と翼角や風きり羽の先端の黒色が目立ちます。観察するなら、やどりき水源林の中津川沿いから、寄大橋付近を探してみましょう。

3月のトピックス

10月くらいからパラパラと咲き続けるジュウガツザクラ。ロウバイが終わり、河津桜も咲く頃です。3月からは森の案内人も再開します。どうぞお出かけ下さい。



4月の水源林

すべてが穏やかに温もる4月。山にもはっきりと春の兆しが見られる時期です。植物の活動も活発になります。是非、季節の変化を感じるために、出かけてみましょう。